



たけや
竹谷とし子

東京選挙区予定候補に

たけや
竹谷とし子氏

公認決定!

プロフィール 1969年、北海道・標津町生まれ。40歳。党女性局長。党青年局長。公認会計士。創価高校、創価大学経済学部卒。監査法人勤務を経て、96年から経営コンサルタントとして活躍。日本政府を動かした発展途上国支援プロジェクトに尽力。元大手コンサルティング会社執行役員。東京・千代田区在住。夫と2人暮らし。

ネットワーク いちばん近くで、
動く、働く。

KOMEIチーム3000



公明党代表・山口なつお

公明党が全国で介護総点検運動実施中!!



「あいつ、都議会議員、長橋けい一日頃から公明党に対して真心からの支援を賜り心から感謝申し上げます。さて、本年実施されます参議院選挙の東京選挙区予定候補に、竹谷とし子さんが公認決定されました。公明党は、山口新代表のもと、「KOMEIチーム3000」を掲げ、「地域から日本を変える」決意で新たにスタートしました。豊島総支部としても、新時代のエースである竹谷とし子予定候補者ともども、東京勝利めざして懸命に頑張っております。また、立党の精神である「大衆とともに・現場第一主義」の原点に立ち返り、現場から「生きた政策」を実現するため、「介護現場の全国総点検運動」を実施する等、福祉の党として生活者の実態に即した政策提案を行ってまいります。決意も新たにスタートしました公明党に對しまして、皆様のご支援・ご指導のほどよろしくお願いたします。

平成22年度豊島区予算に対する 公明党予算要望書を高野区長に提出

● 保育園の待機児童の解消を早急に!
● 各種予防接種の公費助成拡大を!

公明党豊島区議団と長橋けい一都議は、平成21年12月9日、平成22年度豊島区予算に対する予算要望を高野之夫豊島区長に提出しました。

重点事項20項目、全部で182項目にわたる要望では、急増する保育園の待機児童の解消、また区民の健康を守る上で、がん対策の推進と新型インフルエンザ、ヒブワクチン等の各種予防接種への公費助成の拡大を要望しています。

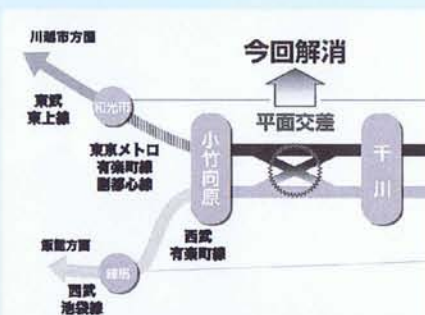
高野区長からは「公明党が常に区民の目線でさまざまに提言をされていることは十分理解しております。がん対策は最重要課題として取り組んでいきます」と話されました。



東京メトロ有楽町線と副都心線が 更に便利になります!

平成24年

● 小竹向原駅と千川駅間に
新たに連絡線を設置!



長橋けい一都議は、副都心線開通直後、地域住民からの要望で、準急列車の本数を減らし、千川駅・要町駅に停車する列車を増やすダイヤ改正を平成20年11月にスピード実現させ利用者に喜ばれました。

さらに長橋けい一都議は、昨年11月の都議会都市整備委員会で、有楽町線の新たな連絡線の設置について取り上げ、早期完成を要望しました。現在、有楽町線と副都心線連絡線が平面交差で運行されているために、時刻が乱れ、通勤客等に多大な影響が出ておりました。長橋都議の強い要望により、平成24年連絡線設置が決定!列車本数の増加や通過待ち時間が短縮され輸送の安定性が向上します。

公明党無料法律相談のご案内

毎月第1、3木曜日 区役所4F公明勉強室 PM 2:00~

○その他お困りの時は=豊島区公明勉強室
TEL: 3981-1428 FAX: 3590-4828

区無料法律相談=電話予約

区長相談係りに予約 TEL: 3981-4164

長橋都議連絡先

長橋けい一事務所 TEL: 3983-8260 FAX: 3983-8200

都議会公明 TEL: 5320-7250

ホームページ・E-mail

●区議会公明公式 HP 「SUNシャイン豊島」
<http://toshima-komei.gr.jp/>

●区議会公明 E-mail
toskomei@a.toshima.ne.jp

●長橋けい一 HP
http://www.komei.or.jp/giin/tokyo/nagahashi_keiichi/

●長橋けい一 E-mail
nagahashi@togikai-komei.gr.jp

健康を守る!

新型インフルエンザワクチン

接種助成実現!

子ども・1回につき1,500円助成



● 実現までの公明党区議団の取り組み

公明党区議団は、昨年10月、子育て世帯が心待ちにしていた「子育て応援特別手当」が厚生労働大臣からの一方的な事業中止通達を受けて、豊島区として、子育て支援の一環としてインフルエンザワクチン接種費用の助成をするよう強く訴えました。

これまでも、予算委員会、決算委員会、平成21年度予算要望などで申し入れを行ってきても、このたび公明党の強い後押しで、高野区長が政治的な判断を下し、実現となったものです。

☆子ども・生活保護世帯等の方の2回目までのワクチン接種費用の一部または全額を助成します。対象者には、区内の医療機関で「1,500円助成用の予診票」をお渡します。また、区外で接種した方には還付もできるようになります。生活保護世帯の子ども・基礎疾患のある方は全額助成となります。



☆この助成事業の詳細は、下記の区保健福祉部やお近くの医療機関に直接お問い合わせ下さい。

(問い合わせ)

豊島区保健福祉部健康推進課 (3987)4173 又は 4174

午前8時30分～午後5時15分まで

ヒブワクチン接種費用助成へ!

ヒブ (Hib) は、「インフルエンザ菌b型」という細菌で、5歳未満の子どもたちが感染してヒブ髄膜炎を発症します。毎年20~30人が死亡し、治っても感染者の4人に1人が、発達の遅れなど重度の後遺症の恐れがあります。また、このワクチン接種は特殊なため、接種費用が高額で、ご家族には大変に大きな経済負担が強いられます。

現在、94カ国で定期接種が実施されており、接種は生後2ヵ月から5歳未満まで。初回接種年齢により1~4回必要となります。

公明党豊島区議団は、一般質問、予算委員会、決算委員会などで、ヒブワクチンの接種推進と費用助成を訴えて参りました。今後も子どもたちの生命と健康を守るため、引き続き実現に向け全力で取り組んで参ります。

公明党が推進!

がん無料クーポン実現・子宮頸がんワクチン接種開始

乳がん・子宮頸がん

公明党はがん対策に全力!

検診の無料クーポン券と検診手帳が届きます

対象者
子宮頸がん
20歳 25歳 30歳 35歳 40歳
乳がん
40歳 45歳 50歳 55歳 60歳

豊島区の無料クーポン・がん検診の問い合わせ
地域保険課保健事業係 TEL 3987-4660



子宮頸がんワクチンは、公明党の浜四津代表代行が参議院で、いち早く早期承認を訴え、当時の外添厚労相が実施を約束。その後、首相、厚労相への申し入れや、署名活動などの強力な推進で、ようやく昨年9月29日に承認が決定しました。また、《がん検診無料クーポン券》の送付は、豊島区では昨年9月から開始されました。今後も、がん検診受診率の向上やがん撲滅に向け、全力で取り組んでまいります。

困ったときは

- 夜間休日病院案内 TEL5272-0303 (毎日・24時間)
- 池袋休日診療 東池袋1-20-9池袋保健所6階 TEL3982-0198 (土曜 午後5時~午後9時30分。日曜・祝日・年末年始 午前9時~午後9時30分)
- 長崎休日診療所 長崎2-27-18(3階) TEL3959-3385 (日曜・祝日・年末年始 午前9時~午後4時30分)
- 豊島子ども平日準夜間救急クリニック 都立大塚病院 (所在地:南大塚2-8-1) 1階「救急外来診療室」TEL3941-3211 (平日午後8時から11時)
- 都立大塚病院女性専用外来・電話による完全予約制。予約専用電話 TEL3941-5489 (ゴヨヤク)

